

インタビュー

ドン リー

キョンハせんばいは叔母さんが日本人と結婚して日本に住んでいるので一年に一度ぐらい日本に行くそうだ。せんばいのいところも日本に住んでいるし韓国語が苦手なために、いこと話して遊ぶためには日本語を練習しなくてはいけなかったそうだ。せんばいは日本に行ったら時々日本の友達と一緒に遊びに行くので日本の有名な所とか旅行のチップをよく知っている。自分も日本の文化に関心が多くて日本の旅行をしたいからせんばいに日本の旅行のチップについて聞いた。

日本は韓国より物價が高いようだ。また、最近、円が高くなったのでお金を多く持たない学生が旅行することがちょっと難しい。日本を安く旅行するためにはいろいろな情報を知っておく方がいい。旅行でお金が必要なのはたいてい食べ物、交通、宿泊などだ。

食べ物はコンビニで弁当かおにぎりを買って食べるのが安い。弁当は五百円、おにぎりは三百円ぐらいだ。お金をもう少し使ったらもっとおいしい食べ物を食べられる。新宿はてんぷらやおこのみやきやもんざやき、京都はお茶、北海道はラーメンが有名だ。日本ならやはりすしをおもいだす。渋谷にある '0101' というデパートの右側のみちに有名な回転すし店がある。交通は'JR'の電車に乗るのがいい。JRはバスと列車を運営する企業だ。駅が多くてどこでも行ける。タクシーより安いけど、韓国より高いから目的地を前に決めて乗らなければいけない。遠い移動は新幹線に乗る。宿泊はヤフージャパンの旅行サイトを使ったら安い旅館を探せる。そのほか、行って見るに値する所はお台場、ディズニーランド、ジブリススタジオなどがある。

私の夏休み

夏休みの間に、私は家族とワシントンDCにりょこうをしました。私たちはメリーランドの姉のアパートに住んでいました。毎日、メトロでキャピトルに行きました。美術館といろいろな博物館に行きました。出展がとてもおもしろかったです。さいごに、国会議事堂でツアーをしました。翼棟の中で、衆議院の会議を見ました。

私はワシントンのギフトショップでデザート料理の料理書を買いました。ロサンゼルスに帰って来た後でたくさんデザートを作りました。私はあまり上手じゃないし、デザートはきれいじゃありませんでした。でも、とてもおいしかったです。作ることは楽しいですよ。

私は家の近くのスターバックスでアルバイトをしました。毎日、六時間ぐらいしごとをしました。とてもむずかしいが、おもしろかったです。今、私はおいしいコーヒーの作り方が分かります。でも、じきゅうがあまりよくありませんでした。

九月に、私はパイーンクレストに行きました。私と大学の友達山小屋に住んでいました。山小屋は山の中のこはんのそばにありました。そこで、およいで、ハイキングをしました。私たちはレーヴィットたけの山頂にハイキングをしました。レーヴィットたけは三千五百メートルぐらいだし、ハイクはとてもむずかしかったです。

パイーンクレストの山小屋で、私たちはばんごはんを作りました。私は鳥肉をやきました。おいしくなかった。たびの後で、カルテックに帰って来ました。

私は高校の友達に会いました。私たちは映画を見て、ファーストフードを食べました。映画の後で、ゲームセンターに行きました。

私の夏休みは楽しくて、充実した休みでした。

Bobo Li
L107a
12/10/2009

日本語三年生との会話

この間、私とシャロンさんとキャロルさんは会話をしました。キャロルさんは、三年生だから、私とシャロンさんにたくさんの事を教えてくれました。

今年の夏休み間に、キャロルさんは、他の人といっしょに日本へインターンシップをしに行きました。かのじょは、ミツビシ会社で仕事をしていました。東京で、アパートに住んでいました。かのじょは、「仕事はちょっと面白かった」と言いました。

かのじょは時々スーパーに行って、弁当を買いました。自分で、料理を作くりたくありませんでしたから。かのじょは、秋葉原に四回行きました。そこで、たくさんのアニメ品を買いました。たとえば、アニメディーブイディーとか、漫画とか、ドルとか、フィギュアとか、ぜんぶ買いました。「秋葉原はすごく楽しかったけど、後で、財布がかるいになった」と言いました。たしかに、秋葉原でたくさんの物を買ったら、お金はかならずきえるでしょう。

それより、今、キャロルさんはカルテックの三年生です。せんこうは、数学とコンピュータサイエンスです。二つのせんこうは、むずかしそう。でも、かのじょは、あたまがいいから、かのじょなら、やさしいかもしれない。しかし、色々なコンピュータサイエンスのクラスが好きじゃないです。たとえば、キャロルさんは、CS24がきらいでした。そのクラスのTAは、おそくて、たくさんの宿題の成績ができませんでした。それと、キャロルさんは、プログラミングが苦手だし、成績がよくありませんでしたから、しんぱいしていました。それでも、ついに、このクラスがよくできました。キャロルさんは、「私、プログラミングより理論が好き」と言いました。

ミントン
日本語
作文 二

ラムさんと座談

ラムさんはカルテックの四年生です。コンピュータサイエンスを勉強しています。家はサンフランシスコにありますが、ロサンゼルスではアイヴリに住んでいます。アイヴリは他寮から遠くにあります。アイヴリの人はおとなしい人が多いですが頭がよくいいです。ラムさんは頭がいいはずです。

カルテックの後で大学院へ行くと思います。でも、まだ大学院の申込書を記入していません。申込書は難しいです。いい大学院がないなら、就職をします。大学院へ行くのなら、そこでコンピュータサイエンスを勉強します。

ラムさんは、趣味がビデオゲームです。シューターゲームとストラテジーゲームが大好きです。私は私よりラムさんの方が上手だと思います。ラムさんは、ピアノの弾き方がわかります。ふの書く人で、ブラームスがいちばん好きです。バスケットとバレーボールをします。

ラムさんは、十才の間に観光するため日本へ行きました。子供だから、両親もいっしょに行きました。東京や大阪でたくさん寺と宮を見ました。小さかった、京都へ行ったかどうか覚えていません。たくさんわすれましたが、日本は楽しかったです。将来に日本また行くはずで日本語を勉強しておくはずです。

日本語が面白いと思うから、日本語を勉強しました。でも、今日本語の学生じゃありません。昨年、日本語の三年のクラスを終わりました。五年の間高校で日本語を勉強してから、大学で日本語の一年の授業を受けなくて、早く終わりました。上手なはずです。

今、ラムさんは大学を出ておきます。大学院の申込書を記入して、クラスを終わります。でも、デッチデイをしません。デッチデイは楽しいから、これは気の毒です。でも、ラムさんはいそがしいはずですが、時間があるはずです。

私の夏休み

私は今年の夏休みに日本へ行きました。日本の住友化学でインターンシップをしました。住友の会社員のりょうに住んでいて、千葉工場で働いて、そのポリエチレンチームで研究しました。私は毎日、昼ごはんの後で会社員と卓球をしました。私は、暇な午後に本を読んで、寮長さんと話しました。時々午後に飲み会やパーティーもあって、チームの人と一緒に行きました。住友の千葉工場のりょうは小さいし、しずかな町の中にあって、姉ヶ崎と言う町です。その町に、あまり人が多くないが、盆踊りのまつりがあって、とてもにぎやかになりました。姉ヶ崎から東京までは電車で一時間ぐらいなので、毎週末東京に行って、友達に会って、いろいろなところを見に行きました。東京で一番好きな場所は秋葉原かも知れません。面白い店がいっぱいあって、土日にはとてもにぎやかなので、楽しかった。私は秋葉原の K-BOOKS とアニメイトとゲーマーズの店でプレゼントも本も買いました。それに、お盆休みの週に京都へ三日間一人で行って、有名な場所を見ました。私は寺が大好きだから、とても楽しかった。一日中私は歩いて京都の東清水寺から哲学の道と銀閣寺まで有名なお寺へ行きました。でも、一番好きなお寺は伏見稲荷大社でした。鳥居がいっぱいあって、「無限回廊」のようだと思いました。京都から帰って来たらコミケットと言うイベントへ行きました。そこでにぎやかで、コスプレをする人も多くて、写真をたくさん撮りました。私は、今度の夏休みに生まれて初めてコンサートへ行って、好きなアーティスト達は歌って、とても楽しかったです。それに今年はガンダムの三十周年記念で、私が日本にいた二ヶ月間に東京お台場に大きなガンダムの実物大模型がありました。だから、私は友達と一緒にこのガンダムを見に行きました。日本はとても面白い国だと思います。この十週間中、私はいろいろな場所に行って、いろいろの物を見て、いろいろの事をしましたがとても楽しかったです。いつか再び日本へ行きたい。日本の二ヶ月間の後私はベトナムに行って、アメリカに帰って来ました。

日本語三年生との会話

ドンイン シェン

私とシリパートさんは先週学校の喫茶店でアイザックさんと会話をした。アイザックさんは21才だ。彼の家族は両親と姉さん一人と弟一人がいる。現在カリフォルニアのアーバインに住んでいる。アイザックさんはアメリカで生まれたが、台湾に11年間住んでいた。だから、英語も話せるし、中国語も上手だ。

情報科学の四年生だから、来年六月にカルテクを卒業するはずだ。卒業した後で、フェイスブックでプログラマーとして働く。その会社で仕事を得るのは難しいから、プログラミングが上手なはずだ。今、卒業論文を書くために研究で忙しい。すべき仕事は沢山あるから、よく徹夜で働かなければならない。そこで「暇なら睡眠だけ取りたい」と言った。でも、好きなことをしているので、忙しい学校生活を楽しんでいるのだ。健康でいたいから毎週月曜日に卓球をする。

アイザックさんは日本の漫画が大好きだ。日本の文化についてもっと知りたいから、日本語を学ぶことに決めた。日本語を話すお祖父さんのために、カルテクに来る前に日本語を少し知っていた。中国語が上手なので、彼にとって漢字を覚えるのは易しい。でも、アイザックさんは「日本語の漢字と中国語の間には著しい違いがあります。例えば、「切手」の意味は日本語ではスタンプですが中国語では手を切ることです」と言った。

アイザックさんは三回日本に行ったことがある。二年生の夏休みには三菱電機でインターンシップをした。そこで彼はリネックスで地理情報システムを研究していた。研究は難しかったけれども面白かったと思うそうだ。インターンシ

ップの間に兵庫県の三田市に住んでいた。彼の親戚が神戸に住んでいるので、よく神戸を訪ねた。神戸の牛肉が有名だから、色々なレストランで牛肉料理を食べてみた。「神戸の牛肉料理は美味しいし、高くない。食べ放題で千円ぐらいかかります」と言った。

アイザックさんは親切なようだ。そこで、私は彼と友達になりたい！

日本語三年生との会話（改訂版）

スマナーパン シリパット

2009年十一月十九日（木曜日）に私は日本語三年生、アイサック（Isaac）さんと会話をしました。アイサックさんは私と同じ四年生です。でも学部は違います。私は電気工学の学生で、彼は情報科学の学生です。私とイリンさんは、アイサックさんに色々なことを尋ねました。一般に全部の話はアイサックさんの日本と関係がある興味や彼の将来の計画についてでした。

紹介した後、初めてどうして日本語に興味があるか聞きました。アイサックさんはこう言う説明をしました。小さい時からお爺さんに日本語を教えてもらったのです。そして日本語が中国語に似ているのは日本語を習うことに利点があります。アイサックさんは台湾人だから。その上日本語の音が面白いと思います。それを聞いた時私も初めて気が付きました。日本語の音は実は結構特殊な音です。

それから日本に行ったことがあるかどうかという会話になりました。アイサックさんは日本へ行ったことが三回あります。最後の訪問はカルテクの二年の夏休みに大阪の三菱電機で夏インターンシップをした時です。ウェブ地理情報システム のプログラミングについて働きました。ウェブ地理情報システムは色々な点でグーグルマップと同じと言うわけです。アイサックさんはそう言っていましたけど、私はよく分かりませんでした。でも面白いそうだと思います。

アイサックさんの話によるとインターンシップの間いい経験がたくさんあったみたいです。卓球バーへ行ったことがあるし、東京と神奈川と神戸を見て回ることも出来ました。そして神戸に居た間に安くて美味しい食べ放題の店を見つけましたから、そこでよく昼ご飯を食べました。千円でいくらでも食べられるのは信じられない。アメリカなら可能ではないはずですが、それが羨ましいです。

日本と関係がある興味のことを聞いてから、アイサックさんは他の興味をしゃべり続けました。やっぱり情報科学の研究をしています。研究について話しながら、アイサックさんのパソコンのオペレーティングシステムまで日本語を使うのを知りました。さすがだなあと思ったのです。それにアイサックさんは卓球も寝るのも好きです。カルテクの学生なら、いつも寝たいのは普通ですね。

最後に将来についての質問された時、アイサックさんはもう就職してあると答えました。大学院に行く必要がないと言いました。来年卒業したら、Facebook.com で働くはずですが、いい仕事を見つけてお目出とう！！

キムさんのストーリー

日曜日の午後、チャンドラーの外でキムさんと会いました。太陽は明るかったです。でもその日の天気はちょっと寒かったです。キムさんは緑のセーターを着ていました、きれいでした。

今キムさんは平田先生のクラスの学生です。キムさんは韓国人です。大学院で勉強するためにバージニアへ行きました。今年の七月で夫とバージニアからカリフォルニアへ来ました。今キムさんの夫はカルテックのポストドックで、研究をしています。バージニア大学では、キムさんの専攻は政治学でした。今家で仕事をしています。

キムさんは大学の三年生の時、日本に留学しました。東京大学で勉強しました。日本へ行ってから、日本語が好きになりました。今キムさんはカルテックの学生ではありません。でも日本語を勉強したいです。それから日本語を忘れないために日本語の三年生と勉強しています。

キムさんは日本料理と韓国料理が大好きです。日本料理の中では、ラーメン、おすし、どんぶりとしみが好きです。でもおすしが一番好きです。キムさんはパサデナの日本料理のレストランへ行っています。色々なレストランのリストを持っています。私はロサンゼルスのリトル東京にあるレストランはおいしいと思います。だから、そのレストランを教えました。私たちは韓国のバーベキューが大好きです。キムさんは作りかたを知っています。キムさんはおいしい韓国のレストランを知っていますがとても遠いです。

私は日本と韓国の音楽が大好きです。そしてキムさんはどんな音楽が好きか聞きました。キムさんは音楽を聞きます。ジャズが大好きです。アンドレアボチェッリとジョシュグローバンの歌を聞くのが好きです。今年の八月にダイアナロスが好きなため、音楽会へ行きました。楽しかったそうです。

キムさんは韓国の音楽を聴きません。でも韓国のドラマを見ます。ほとんどの新しいドラマを知りません。私の一番好きなドラマは花より団子です。キムさんは日本の「花より団子」を知りません。でも韓国の「ボーイズオーバーフラワー」を見ました。そのうえ、「冬のソナタ」を見ました、とても悲しいドラマです。

一時間で、キムさんの生活を教えてもらいました。キムさんはやさしい人です。インタビューは楽しかったです。そしてよかったです。

「日本語三年生との会話」

王アンジー

今日は、ロバートさんと話しました。ロバートさんは、頭がいいし、面白いし、親切な人です。誕生日は、五月二十二日です。二十一才だし、大学の四年生ですから、大学院の申込書に記入しています。まだ申込書を終えていません。大学を卒業してから、大学院に行きます。大学院の中で、バークレーとスタンフォードとMITが一番好きです。大学を決める時、カリフォルニア工科大学とバークレーとCMUの中で、カリフォルニア工科大学が一番行きたかったです。CMUの学生は、そんなに良くなかったの、そこに行きませんでした。バークレーの研究よりカルテックの研究のほうがいいです。だから、カルテックが一番好きでした。

趣味は、フリスビーをして遊ぶことです。いつでも遊びます。サッカーも大好きです。でも、あまり時間がありません。だから、漫画をちょっと読みます。ロバートさんの大好きな漫画は、「名探偵コナン」です。時々日本語の本を読みます。例えば、今、「ハリーポッター」を読んでいます。振り仮名があるので全部分かります。漢字を忘れてしまったので、カルテックで、日本語の授業を受けていました。そして、日本語のクラスが終わった後で、日本語を練習したかったです。だから、ロバートさんは、日本語のクラスのTAになりました。

ロバートさんは、カリフォルニア州のサンノゼで生まれました。三才の時に、日本に行きました。お父さんは、日本で仕事を見つけました。日本の小学校に行きました。その後、マレーシアに三年ぐらい住んでいました。マレーシアが一番好きな所です。

ロバートさんは、妹が一人います。妹は、高校の四年生です。今、妹は、一番好きな大学がありません。でも、工学が大嫌いなので、カルテックに来ません。

ロバートさんは、カルテックで勉強することが楽しいと思っています。友達がたくさんいます。一年生の時に、ローテーションが大嫌いでしたが、ローテーションの後で、ロイド家に住んでいます。皆は、毎日ロバートさんに「今日は!」と言いました。だから、今、カルテックが大好きです。そして、ロバートさんは、ロイド家の寮長です。

研究が本当に好きですから、大学教授になりたいんです。でも、会社に就職したら、ロボットを作りたいです。東芝かアイビーエムかヒューレットパッカーかジェット推進研究所に勤めたいです。面白いと思います。

ロバートさんの専攻は、機械工学ですから、ロボットを作ります。インターンシップのために、日本に又行きました。いつも日本語で話していました。だから、難しかったです。仕事は、すごく素晴しかったです。東芝で、ロボットのプログラミングしました。